

平成28年省エネルギー基準対応 JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書（附属書）

自己適合宣言書文書番号		ST73002	附属書番号		ABN0197A1
発行者の名称		三協立山株式会社 三協アルミ社			
作成日		2020年7月20日	改訂日	2021年5月17日	
商品	防火サッシF型 アルミ複層タイプ				
仕様	複層ガラス				
窓種	・引違い窓 ・面格子付引違い窓				
	・たてすべり出し窓 オペレーター				
	・たてすべり出し窓 オペレーター＋FIX段窓				
	・高所用たてすべり出し窓 ・外開き窓 ・FIX窓				
	・すべり出し窓 カムラッチ ・すべり出し窓 オペレーター				
	・内倒し窓 ・外倒し窓				
	・片上げ下げ窓 ・面格子付片上げ下げ窓				
	・片開き窓テラス ・片開き窓採風テラス ・勝手口片引き戸				

■本附属書は、自己適合宣言書と合わせてお使いください。
〈開口部の熱貫流率〉 ・試験値はJIS A 4710に基づく試験により測定した代表試験体の熱貫流率です。 ・計算値はJIS A 2102に基づき社内で算出した代表試験体の熱貫流率です。 ・付属部材が付与される場合の開口部の熱貫流率は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5.2.2 付属部材が付与される場合および 5.2.3 風除室に面する場合」に基づく値です。 ・代表試験体は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「窓・ドアの熱貫流率に関し試験体と同等の性能を有すると認められる評価品の範囲を定める基準」に基づきます。 ・記載されている内容は、製品の仕様変更等により、予告無く修正する場合がありますのであらかじめご了承ください。
〈日射熱取得率〉 ・国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「第四節 日射熱取得率 6 大部分がガラスで構成されている窓等の開口部 および 7 大部分がガラスで構成されていないドア等の開口部」に基づく値です。 ・開口部の日射熱取得率は、ガラスの日射熱取得率に0.8の係数を掛けた値です。（小数第三位以下四捨五入） ・当社ホームページ内「①建具とガラスの組合わせ」の「開口部の熱貫流率・日射熱取得率」の値もご使用いただけます。 ・住宅の仕様基準判断にご使用の場合は、＜住宅 仕様基準判断用日射熱取得率（ガラスの日射熱取得率）＞をご使用ください。

■ ガラス構成ごとの開口部の熱貫流率区分・開口部の日射熱取得率					アルゴンガス入り				空気			
					一般ガラス				一般ガラス			
					透明	型			透明	型		
ガラス構成					6.8	6.8	型6.8	型6.8	6.8	6.8	型6.8	型6.8
					8	6	8	6	8	6	8	6
					3	4	3	4	3	4	3	4
熱貫流率区分	Low-E	グリーン	AGC	サンバランスアクアグリーン（Low-E室内使い）	A	B	A	B	B	C	B	C
		クリア	AGC	サンバランスピュアクリア	A	B	A	B	B	C	B	C
日射熱取得率	Low-E	グリーン	AGC	サンバランスアクアグリーン（Low-E室内使い）	0.34	0.34	0.34	0.34	0.34	0.34	0.34	0.34
		クリア	AGC	サンバランスピュアクリア	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42

＜住宅 仕様基準判断用日射熱取得率（ガラスの日射熱取得率）＞

日射熱取得率	Low-E	グリーン	AGC	サンバランスアクアグリーン（Low-E室内使い）	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42
		クリア	AGC	サンバランスピュアクリア	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52

開口部の熱貫流率

アルミスペーサー仕様							
区分 記号	ガラス中央部 の 熱貫流率 [W/miK]	開口部の熱貫流率[W/miK]				試験値	計算値
		付属部材 無し	シャッター・ 雨戸付	和障子付	風除室 あり		
A	1.7 以下	2.90	2.58	2.41	2.25		○
B	2.1 以下	3.22	2.83	2.63	2.44		○
C	2.6 以下	3.63	3.15	2.92	2.67		○